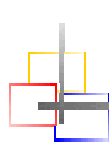


情報化基本計画の策定 について

計画策定の方向性



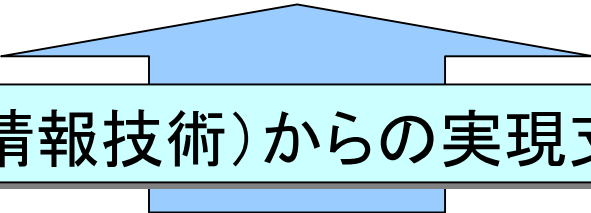
計画策定の目的

平成10年度に作成した精華町情報化基本計画が6年の年月を経て、また、平成14年度に第4次精華町総合計画が策定されるなど、計画を取り巻く環境が大きく変化してきているため、平成16年度から平成17年度にかけて、精華町情報化基本計画を改定する。

改定にあたっては、高度情報通信社会へのビジョンを明らかにして、総合的な情報化関連施策の方針と方向性を定めた、精華町情報化基本計画を策定する。

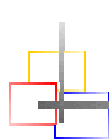
精華町第4次総合計画

「人、自然、科学を結ぶ学研都市精華町」



IT(情報技術)からの実現支援

精華町情報化基本計画



計画策定の内容

- ・改定する「精華町情報化基本計画」は、「精華町第4次総合計画」の目標である「人、自然、科学を結ぶ 学研都市精華町」を実現するための計画です。
- ・「精華町第4次総合計画」では、「人、自然、科学を結ぶ 学研都市精華町」の実現のため、まちづくりの目標として次の3つの柱を定めています。
 - 「人を大切にすまちづくり」
 - 「暮らしを支え、活力を生み出すまちづくり」
 - 「人と自然との豊かな関係をめざすまちづくり」
- ・このため、「精華町情報化基本計画」では、この3つの目標達成を支援するためのIT施策について取りまとめるものとします。
- ・また、限られた財源や時間のなかで、効果的な取組みを進めるには、単なる施策の羅列ではなく、施策の優先順位や住民、企業、団体、行政の役割分担、地域としての推進体制等を具体的に検討することが必要です。
- ・「情報化基本計画」では、それら計画の推進方策についても明らかにします。

計画策定の内容

精華町第4次総合計画

まちの将来像

人、自然、科学を結ぶ

学研都市精華町

まちづくりの目標

- 人を大切にするまちづくり
- 暮らしを支え、活力を生み出すまちづくり
- 人と自然との豊かな関係をめざすまちづくり

実現するためのIT施策

- 施策の優先順位
- 役割分担
- 推進体制

計画策定の内容

精華町第4次総合計画

まちの将来像

人、自然、科学を結ぶ

学研都市精華町

まちづくりの目標

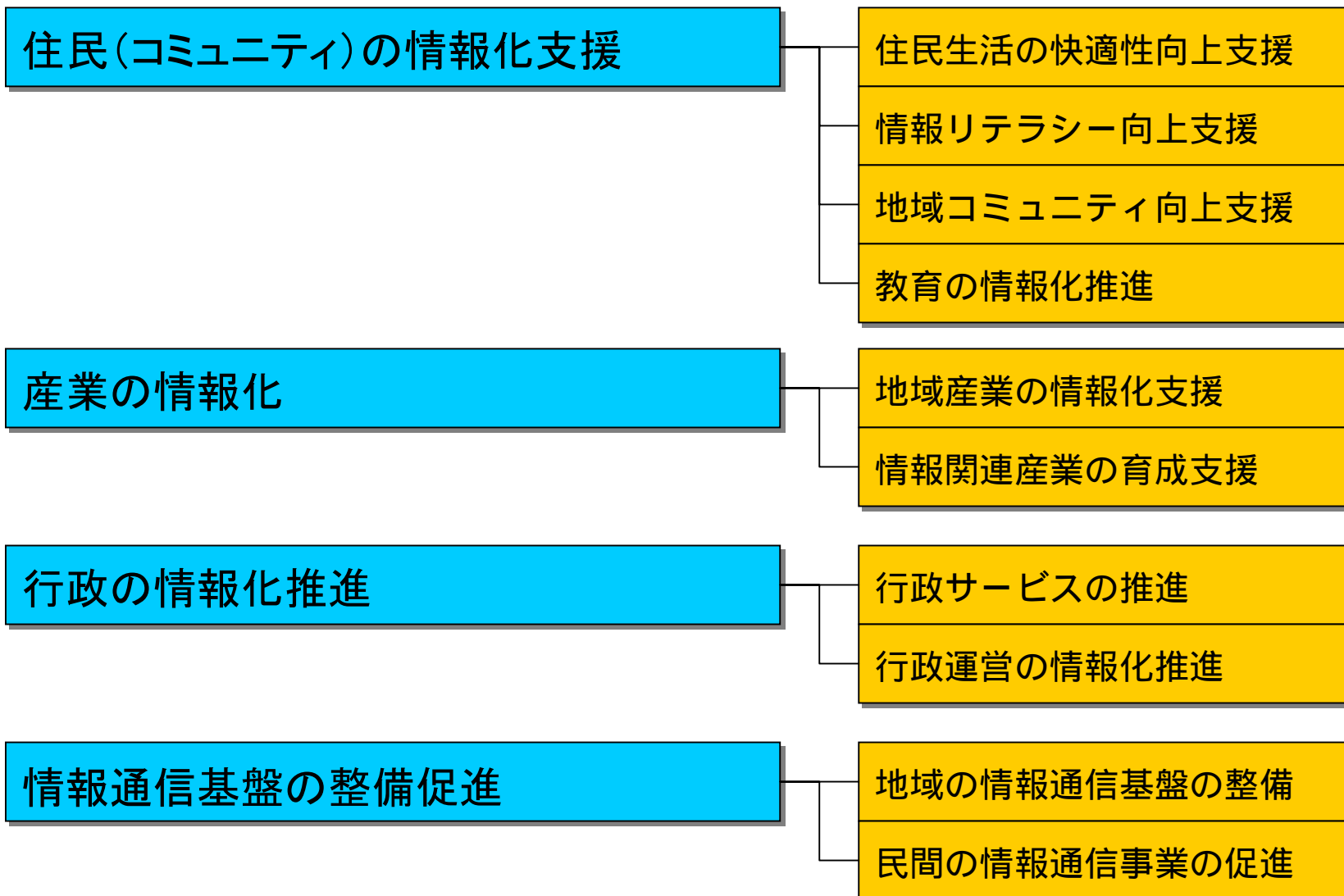
- 人を大切にするまちづくり
- 暮らしを支え、活力を生み出すまちづくり
- 人と自然との豊かな関係をめざすまちづくり

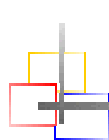
実現するためのIT施策

- 住民(コミュニティ)の情報化支援
- 産業の情報化
- 行政の情報化推進
- 情報通信基盤の整備促進

計画策定の内容

実現するためのIT施策





計画策定の対象期間

平成14年度(2002年度) ～ 平成24年度(2012年度)

精華町第4次総合計画

平成17年度(2005年度) ～ 平成21年度(2009年度)

精華町情報化基本計画

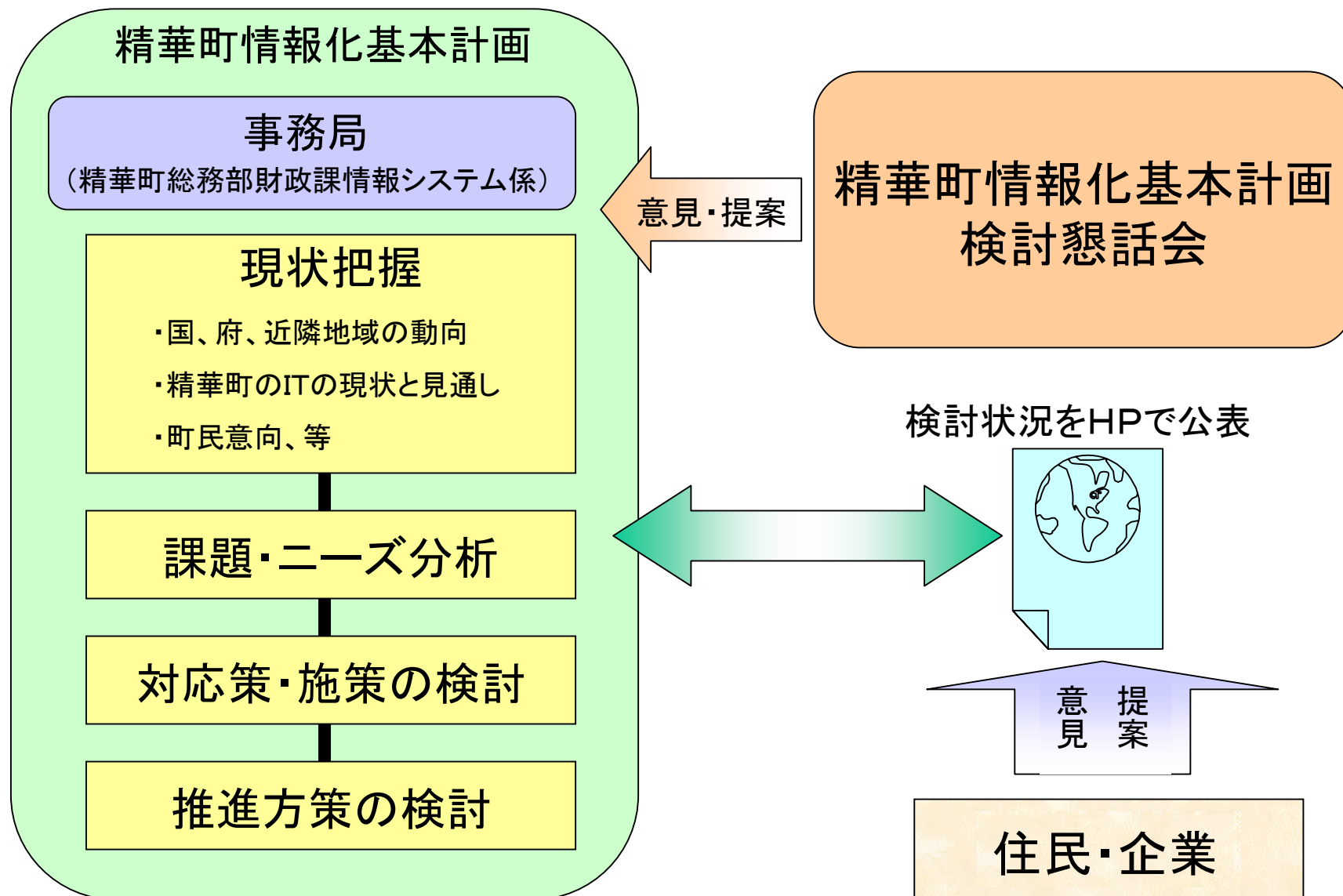
平成13年度(2001年度) ～ 平成17年度(2005年度)

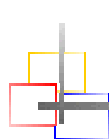
政府『e-Japan計画』

平成18年度(2006年度) ～ 平成22年度(2010年度)

政府『u-Japan構想』

計画策定のプロセス





計画策定の方針

行政運営の透明性を確保するとともに、住民と行政の協働の場をつくり出し、住民参加の機会の均等と拡充を図ることを重点に考える。

- ・精華町情報化基本計画検討懇話会（学識経験者、民間関係団体推薦者、公募10名）
- ・情報の提供、会議の公開、HPへの会議概要と資料の掲載 等

策定過程において住民との新しいパートナーシップの手法を模索するとともに、策定過程の中で地域のイノベータ(新しい動向の作り手)を育成する。

- ・パブリック・コメントの活用

作業スケジュールは、別添「精華町情報化基本計画スケジュール」のとおりとし、作業は精華町情報化推進委員会、事務局、チーフ会議等が中心に行う。